

大府市における地下水汚染について（続報）

1 調査結果の概要

汚染井戸から半径約1,000mの範囲内の井戸を調査しましたところ、採水可能な井戸が無かったため、地下水の水質調査は実施しませんでした。

2 今後の対応

事業者は、地下水汚染の拡大の防止の措置を実施する予定です。

県は事業者に対し、引き続き土壌・地下水汚染対策を適切に実施するように指導していきます。

参考

○ 基準を超過した特定有害物質について

- ・ベンゼン

急性毒性としては麻酔作用であり、高濃度暴露では中枢神経系に作用して、頭痛、悪心、けいれんを起こし昏睡死亡します。慢性中毒として、造血組織に対する障害作用があげられます。

(参考：改訂4版 水道水質基準ガイドブック 日本環境管理学会編)